

第1学年2組 道徳学習指導案

指導者 教諭 河原 陽祐

1. 主 題 思いやりの心 2-(2) 人権教育 (3-(2)-ア)

2. 資 料 「カーテンの向こう」 出典『心つないで』3年 教育出版社

3. 主題設定の理由

○ この資料は、もう治る見込みもないであろう重症患者達がベッドを並べて横たわっている病室内でのやりとりである。その患者達は自分で起き上がることもできず、看護師も医師も見舞客も来ない、何の変化もない辛い日々を送っている。そのような生活の中で唯一の楽しみは、病室の閉ざされた窓に一番近いヤコブが、カーテンのほんの小さなすき間に顔を突っ込んで外の様子を眺め、それを話してくれることである。その話は他の患者達の生きる希望になっていた。しかし、ヤコブしか外の世界を見られないことに対する不満を抱く一人である「私」は、いつしか自分が窓際のベッドに移るためにヤコブの死を願うようにさえなる。ついにヤコブは息を引き取り「私」はカーテンの外の景色を見ることが出来た。しかし、目にしたカーテンの向こうの景色は、なんと冷たいレンガの壁であった。ヤコブは、病室の仲間達に生きる希望を与えるために、作り話をしていたのである。本資料は、ヤコブの思いやりの深さや「私」の人間的な弱さ、醜さに気付かせ、思いやりの心をもって人と関わることの大切さや、本当の思いやりとは何なのかを考えさせるのに適した資料である。

○ 本学級の生徒は、明るく元気がある。男女の仲も良く、野外活動や全校大縄大会などの学校行事においては、お互いに協力して助け合うことが出来た。道徳の授業においても、積極的に発表をする生徒も増えてきている。また、自分とは違う他人の意見にも耳を傾け、自分の考えと比較しながら、よりよく自分自身の価値観を深めていこうとする姿勢も見受けられる。しかし、相手の気持ちを考えられずに、自分中心の利己的な言動をしてしまい、相手に嫌な思いをさせたり、傷つけてしまったりする場面もまだまだ多いのが現状である。

○ 中学生の時期は、他の人と関わりをもつ機会が増え、またその大切さを理解できるようになっていく。しかし時として自己中心的な判断に陥り、他を省みない言動に走ってしまうことも依然としてある。社会の中で生きて行くには、他人との関わりは必要不可欠な要素であり、避けては通れないことである。そこで、相手の立場に立って物事を考え、行動することの出来る「思いやり」の心を持って人と接していくことの大切さを、主人公である「私」のヤコブに対する気持ちの変化と、みんなを励ますために、他の人から何と思われようと耐え抜いたヤコブの姿を追いながら考えさせたい。そうすることで、心豊かで、お互いに尊重し合える人間関係が構築できる姿勢を育てたい。

4. 本時のねらい

相手の立場に立って物事を考え、思いやりの心を持って接していこうとする心を育てる。

5. 人権教育の内容

お互いの考えや立場を理解し合い受容的な態度で望ましい人間関係を築こうとする。(3-(2)-ア)

6. 準備物

「カーテンの向こう」資料 挿絵 短冊 ワークシート

7. 指導過程

学習活動	発問と予想される生徒の反応	指導上の留意点
<p>1. 病室の挿絵を見せて、気付いたこと、感じたことを自由に発表していく。</p> <p>2. 資料のA部分を読み、病室での生活の様子をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤコブの話が、皆の唯一の楽しみになっていることをつかむ。 ・「私」のヤコブに対する心情が変化していることをつかむ。 <p>3. 資料のB部分を読み、真実を知った「私」の心情を考える。</p> <p>4. 授業を振り返り、感想を書く。</p> <p>5. 教師の話を聴く。</p>	<p>○挿絵を見て、どんなことを感じるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこかの病室。 ・暗い。雰囲気が悪い。 ・みんな元気がない。 ・カーテンがある。 <p>○ヤコブの話を聞いているとき、「私」は心の中でどんなことを考えていただろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・娘は可愛いだろうな。 ・自分の家や家族はどうなったかな。 ・外の様子を教えてくれるヤコブはいい人。 <p>○ニコルが死んだとき、「私」は心の中でどんなことを考えていただろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうして代わってあげなかったのか。 ・ニコルが可愛そう。 ・ニコルの願いを無視するなんてヤコブはひどいやつだ。 ・自分だけが良ければそれでいいのか。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎冷たいレンガの壁を見た「私」は、心の中でどんなことを考えていただろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・なんていう景色だ。 ・ヤコブに申し訳ない。 ・自分自身が恥ずかしい。 ・ヤコブは皆のために嘘をついていたのか。 ・ヤコブは本当は優しくかったんだ。 ・自分もヤコブのように、思いやりのある人になりたい。 <p>○真実を知った「私」は、この後どうするだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆に本当のことを言う。 ・ヤコブが死んだ後に壁が出来たと言う。 ・作り話を続けてみんなを励ましていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病室の雰囲気と更にはカーテンにも注意を向けさせたい。 ・実際に天井を見つめさせて病室での生活のイメージをさせる。 ・話の内容を的確に捉えさせるために、短冊や挿絵を提示する。 ・ヤコブに対する「私」の気持ちの変化していることを捉えさせる。 ・みんなを励ますために、他の人から何と言われようと耐え抜いたヤコブの思いに目を向けさせるために、「ヤコブは一体何のために作り話をしていたのか。」と言う点を押さえておく。 ・話を振り返り、ヤコブに対する「私」の心の変容を基に考えさせる。 ・ヤコブの生き様を基盤として他の人を思いやる心の大切さを考えさせる。